

# 第24回志賀町を描く美術展

## 小中学生の部・審査結果

11月に開催された「第24回志賀町を描く美術展」。一般の部に加え、小中学生から日常や学校での生活を描いた力強い作品が展覧され、入賞した77点が11月18日(日)から25日(日)までの8日間、富来活性化センターで展示されました。入賞者は次のとおりです。

### 【1年生】

◇特選 米町 舞広(上野)  
◇入選

- 舟山 知希(土田) 橋本菜々美(堀松)
- 小泉 堅誠(高浜) 工藤 唯央(高浜)
- 東 眺希(堀松) 佐渡 翔太(富来)
- 高峯 優和(志浦) 柳川慎之助(下吉)
- 大庭 憂亜(富来) 岡本 心希(富来)

### 【2年生】

◇特選 新明 未彩(加茂)  
◇入選

- 金森かずか(富来) 大石 綾乃(下吉)
- 平田 愛海(堀松) 谷 唯菜(加茂)
- 大石楓詩花(志浦) 辻口雄一朗(土田)
- 芳野 奏俊(上野) 辻口こころ(土田)
- 稲垣 沙南(堀松) 廣白 千晶(富来)

### 【3年生】

◇特選 新谷 諒真(堀松)  
◇入選

- 北谷内翔子(高浜) 西川 晟陽(志浦)
- 丸山菜那子(富来) 石田 裕也(下吉)
- 池野 甫(高浜) 竹中 樹(上野)
- 常光 勝翔(志浦) 花島 涼太(加茂)
- 青山 沙織(土田) 山屋 輝理(富来)

### 【4年生】

◇特選 前田優美花(富来)  
◇入選

- 上田 銀河(下吉) 前田 琉衣(志浦)
- 東馬 楓香(志浦) 藤田 紗江(堀松)

- 落合 美優(富来) 川崎 朱音(富来)
- 比良 優希(堀松) 橋本 大輝(堀松)
- 水口 祐誠(上野) 大平慎之助(土田)
- 酒井 梨緒(加茂)

### 【5年生】

◇特選 小室 菜奈(上野)  
◇入選

- 徳楽 愛華(堀松) 小道 文也(土田)
- 渡辺 聖翔(上野) 又谷 尚志(上野)
- 金森さやか(富来) 砂走 妃瑠(富来)
- 曾原 優子(富来) 大石 夏希(志浦)
- 亀田 凌汰(富来) 岡島 斗碧(加茂)

### 【6年生】

◇特選 藤田 大夢(高浜)  
◇入選

- 細川友香理(加茂) 清水 礼(上野)
- 嵯峨 健斗(富来) 三浦 綾斗(富来)
- 芳岡 真穂(土田) 村山 愛莉(下吉)
- 盛本 将吾(土田) 竹視 亜依(志浦)

### 【中学生】

◇特選 南 彩花(志賀)  
◇入選

- 岩崎 彩香(富来) 漆原ほのか(富来)
- 畑田 佳奈(富来) 川崎 海(富来)
- 前田 基宏(富来) 藤田 萌黄(志賀)
- 川崎 莉緒(富来) 高嶋 莉子(志賀)
- 今川 梨湖(志賀) 山屋俊一郎(富来)

ボクたち  
ワタシたち  
むし歯が  
ないんだよ。



平成24年10月18日  
11月29日  
の健診分



高浜町 山本佳那江ちゃん



高浜町 大垣内巴菜ちゃん



梨谷小山 伊賀道景子ちゃん



高浜町 工藤珠音ちゃん



高浜町 大崎菜々子ちゃん



百浦 南 星風ちゃん



高浜町 林真衣ちゃん



末吉 吉井彰啓くん



赤住 津野乃希日ちゃん



高浜町 太田実沙ちゃん

インフルエンザを風邪の一種と考えていませんか？

# インフルエンザを防ごう!!

インフルエンザは重くなると肺炎や脳炎などの合併症を引き起こし、生死にもかかわる病気です。流行期を迎えるインフルエンザから身を守るためには正しい知識と日頃の予防が大切です。

## 38度以上の高熱

インフルエンザの

感染源と症状

主に唾液やしびきなどの飛沫感染によって広がり、発病当初から38度以上の高熱が出るなど通常の風邪に比べて重い症状があらわれます。

ほかの症状では、頭痛、悪寒、関節や筋肉の痛みなどがあります。風邪だと思いつみ市販の薬を飲んだりせずに早めの受診が大切です。

## 十分な水分補給

インフルエンザに

かかってしまったら

医師の指示に従いましょう。また、十分に睡眠をとり、部屋の湿度を保ち、水分を十分に補給しましょう。

## 予防接種費用を助成

予防の有効策

インフルエンザ予防接種

流行前に予防接種を受けることが予防の有効策といえます。感染した場合でも症状が軽く済みます。特に小さな子どもや、高齢者はできるだけ予防接種を受けましょう。

町では昨年11月から、1歳から中学生を対象にインフルエンザ予防接種費用の一部を助成しています。助成期間は1月末までとなっています。希望する人は、利用してください。

### 日頃からできる予防法

- ▶ 流行期はできるだけ人混みを避ける
- ▶ 外出時はマスクを着用
- ▶ 室内湿度は60～70%を保ち、空気の乾燥を防ぐ
- ▶ 帰宅後は、うがい・手洗い
- ▶ 十分な栄養と睡眠で規則正しい生活

問 保健福祉センター ☎ 32-0339



給分  
るな  
野口 瑠菜ちゃん



富来領家町  
ありす  
萬谷愛里穗ちゃん



大島  
のあ  
谷口 希碧くん



矢駄  
なざと  
吉野 那斗くん



徳田  
かなた  
萩沢 奏汰くん



矢蔵谷  
さき  
東 紗希ちゃん



富来生神  
そら  
向 蒼空くん



上棚  
ゆうせい  
森田 悠生くん



西山台  
はじめ  
中泉 創くん



稲敷  
ももあ  
橋 苺々杏ちゃん



富来領家町  
あおと  
新家 碧斗くん



舘開  
あゆり  
林 歩莉ちゃん



徳田  
たくや  
大島 拓也くん



里本江  
けいと  
福塚 慶翔くん



大島  
さつき  
西 紗月ちゃん



ぺったんこ〜、ぺったんこ〜♪

## 加茂保育園

### 元気いっぱい餅つき

羽咋郡市の農業青年グループ青雲会の5人が12月15日(土)に加茂保育園を訪れ、餅つき会が開かれました。

志賀町や羽咋市、宝達志水町の若手農家で構成された青雲会は、約10年前からきねと臼を持ち込み、加茂保育園児と交流してきました。この日は、青雲会メンバーの生産した「新大正もち」を提供。

青雲会メンバーの手を借りながら餅をつく園児に、周りの園児が餅つきの歌を元気に歌い「ぺったんこ、ぺったんこ」と元気に声援を送っていました。

ついた餅はきなこやあんこ、ごまを付けて園児らは口いっぱい頬張りました。



▲若手農家の手を借りて餅つきする園児  
◀つくたての餅を食べる園児

## 生き生きカニ祭り

### 冬の味覚を求めてにぎわう

11月25日(日)に、道の駅とぎ海街道で「生き生きカニ祭り」が行われ、富来漁港から直送された活きのいい加能ガニや香箱ガニを買い求める客でにぎわいました。

旬のカニを手ごろな値段で購入した人は「家に帰ってぜひ口に食べたい」と話しました。

会場ではカニちらし寿司や旬の野菜、加能ガニとダイコンやニンジン、ゴボウ、ネギ、ハクサイなど地元産の野菜をふんだんに使い約100人前用意された熱々の特製カニ汁も販売され、口にした人は舌鼓を打っていました。



冬の味覚の王様カニを買い求める客

## 森のがっこう

### ものづくりや音楽を楽しむ

ものづくりや音楽を通して参加者の交流を深める「森のがっこう」が、11月25日(日)に熊野工芸工房であり、多くの来場者がつめかけました。

富来地域の若者が中心となり地域交流の場として企画。教室ではワークショップが開かれ、貝細工や藍染め、木工体験などのコーナーが並び、子どもたちは目を輝かせながら夢中でのものづくりを体験していました。

主催者メンバーの一人である中島正士さん(大福寺)は「これからもこのような企画を続けたいので、皆さん遊びに来てください」と話しました。



木工用ミシンを使い親子でのものづくりに励みました

知事を囲む農政現地懇談会

## ころ柿加工を知事が視察

地域農業の振興を図るため石川県知事と農家が意見交換をする知事を囲む農政現地懇談会が、11月28日(水)に開催され、安津見のころ柿加工施設を視察しました。

ころ柿の生産現場を視察した谷本知事には小泉町長、JA志賀田端正敏組合長らが同行。柿の皮をむき乾燥、手もみし商品化される工程を視察し、皮むきや手もみなどを体験しました。

視察後の文化ホールでは懇談会が開かれ、加賀市や金沢市、七尾市、珠洲市の農業振興協議会員が、若手農業者の育成などの課題を発表し、知事と意見交換しました。



ころ柿生産を体験する谷本知事

志賀町民生児童委員協議会

## 民生委員「福寿」蓬莱を配布

志賀町民生児童委員協議会総会が12月3日(月)に文化ホールで行われ、高齢者福祉部会長の大場三枝子さんが、「福寿」と書いた蓬莱の配布を呼びかけました。

用意された蓬莱は約1,000枚。12月末頃に、各地区の民生委員が安否確認を兼ねて一人暮らしの高齢者世帯に一枚ずつ配布されました。

このほか、総会では協議会役員が再任(平成24年12月1日から平成25年11月30日)され、高齢者等除雪対策事業の内容についての説明などがされました。



蓬莱を手にする薄川昭男会長(右)と大場部会長(左)

「枇杷の会」朗読発表会

## 作次郎の世界に引き込まれる

西海風戸出身で自然主義作家加能作次郎の小説を読む活動をしている枇杷の会が、12月1日(土)に富来活性化センターで朗読発表会を行いました。

朗読した作品は「恭三の父」「花簪」の2編。枇杷の会会員8人が衣装を身につけ、作品中に出てくる登場人物の役割を担い、富来の方言を交えながら朗読。

情緒あふれる朗読に、参加した60人は作品の世界に引き込まれるように耳を傾けていました。



古風な雰囲気で行われた朗読会



制服を披露する交通勸告隊

志賀町交通勸告隊

## 交通勸告隊の制服が一新

交通事故のない安全、安心の志賀町を目指して交通安全を推進している志賀町交通勸告隊は、12月3日(月)に役場を訪れ、小泉町長に一新された制服を披露しました。

制服は以前着用していたものと比べ色は濃紺。訪れた森淳也羽咋警察署長をはじめ、交通勸告隊員10人は「隊員一同、心一つにして交通安全に取り組みます」と話しました。

小泉町長は「交通安全のため、事故が起こらないようにこれからも活動をお願いします」と隊員を激励しました。

花のミュージアム・フローリィ

## 小学校などにポインセチアを贈る

12月から冬季休館にはいった花のミュージアム・フローリィは、12月5日(水)と6日(木)、町内の福祉施設(はまなす園、有縁の荘、アイリス、ますほの里)と小学校8校に、ポインセチアとシクラメンをクリスマスプレゼントとして寄贈しました。

営業期間中に栽培されたポインセチアとシクラメンは各10鉢ずつ配られ、堀松小学校では6年生10人がフローリィの職員から直接受け取り「学校の玄関や教室に飾り大切に育てます」と感謝の言葉を伝えました。

フローリィは3月20日(水)から営業を再開します。



ポインセチアやシクラメンを受け取る児童

スポーツ推進功労賞受賞

## 志賀町のスポーツ振興に尽力

文部科学省からスポーツ推進功労賞を受賞した、徳山武志さん(上棚)が12月5日(水)に役場を訪れ、小泉町長に喜びを報告しました。

志賀町スポーツ推進委員など約35年間務め、スポーツ推進委員長を昨年までの約10年間務めた徳山さん。志賀町に綱引やペタンクなどニュースポーツの普及、振興に尽力しました。

徳山さんは「受賞は皆さんの協力のおかげ。これからもスポーツの推進に向けてサポート、普及に努めたい」と意欲を見せました。



喜びを報告した徳山さん(右)と同行した志賀町スポーツ推進委員会委員長岡田信尚さん(左)

民謡民舞の祭典

## 唄声と踊りに会場が沸く

12月8日(土)に富来活性化センター大ホールで、民謡民舞の祭典が行われ、ステージで繰り広げる唄や踊りに、詰め掛けた多くの人の拍手や歓声で会場が沸きました。

36演目にも及ぶ三味線や尺八の演奏、華麗な踊りや会場に響き渡る唄声が披露されました。

「婆ちゃんコント」でお馴染みの御供田幸子さん(右)が座長を務める劇団花幸会も賛助出演したほか、募金活動も行われ、50,370円の善意が集まりました。集まった善意は、日本赤十字社を通して、東日本大震災の被災地へ送られます。



祭典を盛り上げた御供田幸子ショー



精いっぱい綱を引く羽咋消防綱引クラブ

Tag of War sport

## 綱引選手権大会で好成績

石川県綱引選手権大会が12月2日(日)に金沢市で行われ、志賀消防署の泉卓磨さん、田中壮大さん、余海亮さんが加入している羽咋消防綱引クラブが準優勝しました。

羽咋消防綱引クラブでは若手職員を中心に精神力、忍耐力、体力の向上を目的に、綱引きの練習に励みながら、町民の安心・安全に努めています。

準優勝の結果を受け、3月に開催される全日本綱引選手権大会特別予選会に出場します。また、大会では志賀町から出場した志賀スパークが、女子の部で優勝しました。

# 日本最古の木造灯台

# 60年ぶりの光



点灯スイッチが押され、ライトアップされた旧福浦灯台を見る出席者（右から釈由美子さん、有村架純さん、雑賀俊郎監督、小泉町長）

## ライトアップ

## 新しい旧福浦灯台の姿

福浦港の日和山の絶壁にあり、映画「リトル・マエストロ」の撮影場所となった旧福浦灯台に60年ぶりの明かりが灯り、11月30日（金）に点灯式が行われました。

点灯式には、小泉町長をはじめ映画「リトル・マエストロ」の雑賀俊郎監督、主演の有村架純さん、みどり役を演じた釈由美子さんが出席。日没を迎えた午後5時頃、点灯ボタンが押され、柔らかい白い光が旧福浦灯台を包みこみ、新しい姿を現しました。

灯台の内部からオレンジ色の光を発光させ、灯台の外からは3基のLEDライトが白い光で照らしています。

以前から、能登金剛とともに観光

### = 旧福浦灯台の歴史 =

1608年（慶長13年）に日野長兵衛が夜に航行する舟の安全のためにかがり火を焚いたことが起源で、現在の灯台は1876年（明治9年）に建てられた。高さは約5mで、内部は3層構造。現在の福浦灯台が設置される1952年（昭和27年）まで使用された。石川県指定史跡。

## ライトアップ

## 3月31日まで 19時から22時まで



の目玉である旧福浦灯台。映画「リトル・マエストロ」の撮影では、釈由美子さんがバイオリンを弾くシーンなどが撮影されました。ライトアップをきっかけに、志賀町の観光振興の発展につながることが期待されます。

